

災害発生、そのときトイレは？

自宅は無事ですか？

災害が起これば、トイレも被災します！

在宅避難でトイレを使い始める際には…



1 トイレが正常に使えるのか点検してください！

インフラの点検チェックリスト

- ☐ 停電はしていませんか？ ☐ 断水は起きていませんか？
- ☐ 敷地内の「取付ます」の蓋を開けて水の流れを確認しましたか？
まずは水だけ流してみ、流した水が敷地から下水道管(道路)へ
流れていることを確認しましょう！
(「流した水が流れてこない」→「どこかが漏れている!？」)
- ☐ 共同住宅の場合は、管理組合等に排水管の確認をしましたか？



※「取付ます」は敷地内の小さいマンホールです。

もし点検しないと…



排水管が破損した状態で水を流すと、逆流してしまう可能性があります！

マンションなどの共同住宅では、上階から流した排水が下階からあふれだすことも！

⇒共同住宅の場合はトイレの使用ルールをあらかじめ話し合っておきましょう！

点検後、最初は通常どおり流すことができていても…

だんだん詰まってしまう場合や下水道管が詰まってしまう場合もあります。

災害直後は、異変を感じたら、各家庭で備蓄している**携帯トイレ**を使用しましょう。

藤沢市防災安全部 災害対策課

【問い合わせ先】TEL:0466-25-1111(内線 2434)

2 上下水道が使用できない時の対処法

(1) 携帯トイレの活用

例)・断水し、ため水が無いいため流せない ・排水管が破損していてトイレが使用不可 など

＊準備:携帯トイレ 1 セット、ポリ袋 1 枚

- ①便座をあげてポリ袋を被せる ②便座をおろして携帯トイレを被せる ③凝固剤等を入れる ④携帯トイレを外す



(出典:神奈川県)

携帯トイレの中にある吸収シートや凝固剤が大小便どちらも固めることができます。

※携帯トイレがない場合・・・ポリ袋の中におむつやペットシートを入れて代用可。

(2) 応急トイレの活用

自宅のトイレが使用できない場合には、

・段ボール(大 A 小 B) ・補強用段ボール(③で使用) ・ポリ袋(大小)2枚 ・粘着テープを用いることで、5つの手順でトイレを作ることができます。

(出典:神奈川県)

- ①Aに便器と蓋を作る ②BをAの中に入れる ③補強用段ボールを入れる ④A を閉じ蓋にもテープ ⑤完成！



コラム ～トイレに関する防災備蓄～

救援物資が届くまでは約3日かかるといわれています。それまでは自宅にあるもので耐え忍ばなければなりません。そのため、**最低3日分**用意しておきましょう。

トイレに関する備蓄品として水、トイレトーパーやウェットティッシュ、携帯トイレ、防臭袋、手袋などを用意するとよいでしょう。**また、使用後のごみの処理については、市からのお知らせが来るまで待ちましょう。**

携帯トイレに関しては、1日5回×3日分×人数分の用意があると安心です。水に関しては飲料水だけでなく、普段使いすることも頭に入れて備蓄します。また、在宅避難だけでなく、避難所に行くことも想定し、すぐに持ち出せるようひとまとまりにしておきましょう。

備蓄すると同時に、家の耐震化、家具の固定も忘れず行いましょう。

